

競馬に関わる全ての人が
もっと便利に、もっと楽しく

株式会社K-Buddy (ケーバディ)

会社紹介資料



商号	株式会社K-Buddy (ケーバディ)
設立	2026年 3月12日
所在地	東京都港区高輪
代表者	加藤 拓実
資本金	1,000,000円
ビジョン	競馬を「誰でも理解できるエンターテインメント」に前進させる
事業内容	競馬領域におけるAIプロダクトの企画・開発・運営 競馬関係者へのデジタル化支援、システム開発
公式ホームページ	https://www.k-buddy.co.jp/



事業内容

- ・競馬情報アプリ「K-Buddy」の企画・運営・開発
- ・競馬関係者へのシステム・AIの導入支援・開発



ビジョン

競馬を「わかる人にはわかる」から「誰でもわかって楽しめる」ものへ



提供価値

- ・時代に合わせた、新しいカタチでの競馬情報の提供
- ・競馬関係者がより働きやすく、便利に従事できるよう専用ツールの開発・提供



K-Buddyの強み

競馬業界に特化したサービスとシステム構成による
ファンやホースマンに寄り添ったサービス提供が可能



対応可能領域

競馬情報 / 業務管理 / 自動・システム化支援 / 各種開発・運用・保守

生成AI / 画像AI（物体検知・画像分類等）

Webサイト・ECサイト構築 / 業務システム開発（会計システム含む）

フロントエンド開発 / バックエンド開発 / システム連携（API連携）

データベース設計・構築 / クラウド基盤（IaaS・PaaS・SaaS）設計・運用

競馬情報アプリ 「K-Buddy」



競馬に関する複雑で膨大な情報をAIが整理・要約
誰でも直感的に理解できる形で提供

業界特化型システム 「Horseman」



厩舎・牧場・関係者向けに、業務効率化を目的とした
専用システムを開発（2026年4月開発開始）
現役調教師・関係者へのヒアリングを基に設計し、
アナログ業務のデジタル化と情報管理の最適化を推進



全ての 競馬ファンの ために

応援したい馬がいる
今度こそ当てたい馬券がある
楽しみ方は、人それぞれ
それでも、誰もが「楽しい」と思える
そんなサービスをつくります

視覚型競馬情報アプリ
「K-Buddy」

特徴①

JRAのデータベース上の200種類以上の情報を分析し、
わかりやすく要約して日本語で解説

特徴②

「どうしてこの馬は人気なのか？」
「レースのポイントや見るべき・知るべきもの」は
何なのかが一目でわかるように

特徴③

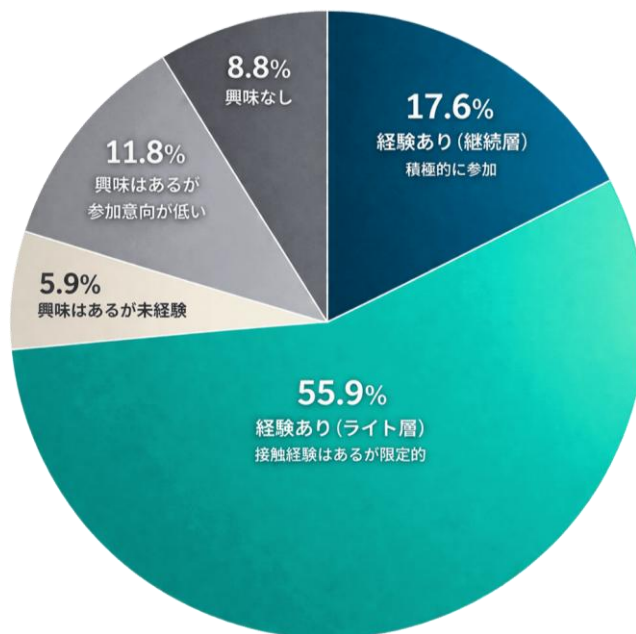
推し馬の出走情報通知・好みの馬券学習機能機能など、
競馬を様々な角度で楽しんでいる人たちに合わせ
アプリ側を自動 or カスタムで、個人に最適なツールに





競馬への興味関心は？

20歳以上の男女56名からの回答(2026年3月12日時点)



経験者(計) 73.5% 未経験・消極層 26.5%

2026年3月12日時点で実施した、20~60代を対象とした「競馬への興味・関心」に関するアンケートにおいて、**70%を超える方が競馬に触れたことがあると回答**

競馬は多くの人々に楽しめる
身近な娯楽として定着しつつある

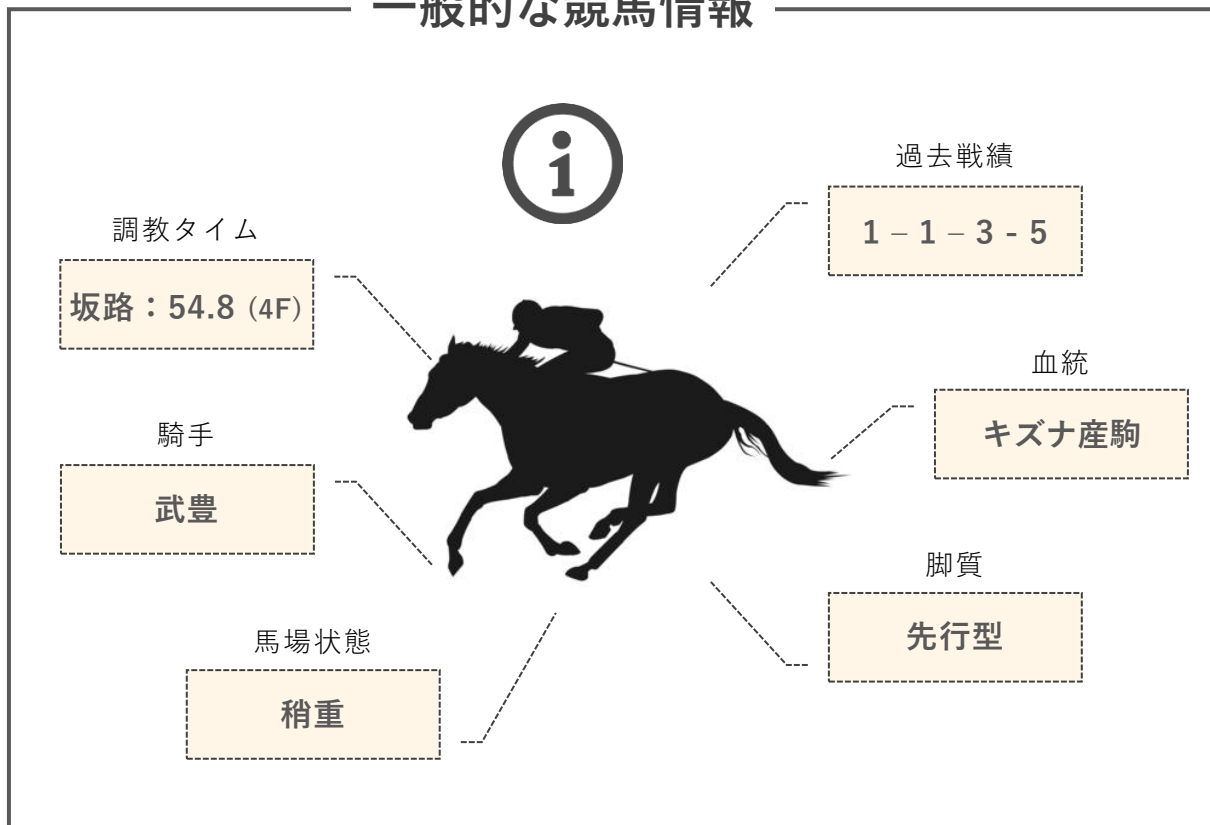
成長を続ける競馬業界において、
ユーザーから得られる課題を最新技術によって解決することで、
新規参加者の獲得およびライト層の参加機会の拡大を図り、
この成長を一過性のものに終わらせないことを重視している

皆様のご意見をまだまだ募集しております

※競馬観戦や視聴など馬券購入を行っていない場合も経験ありとして回答に含む

※本アンケートでのライト層とは年に3回以下もしくは今までに5回以下の参加者

一般的な競馬情報



どんな馬か
なんとなく理解!



ライト層の約70%が
「競馬の情報を十分に理解できていない」
と回答



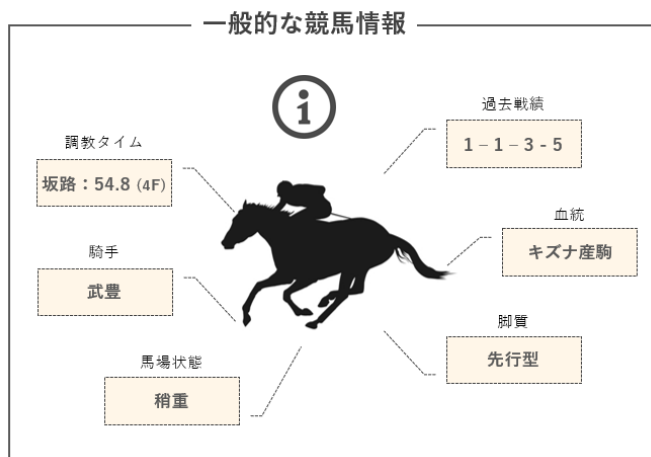
競馬歴5年以上のユーザーの半数も
「情報が多すぎて見にくい」
「知りたい情報をすぐに知れない」と回答

数字や情報のみが公開されており、考え方や意味などは明確にルールがないため、
理解しきれない・楽しみ切れていない

競馬情報の分析・整理をAIが行い、知りたい・見たい情報が全馬分すべて見れる。

競馬をもっと簡単に、気軽に理解できるようになるアプリです。

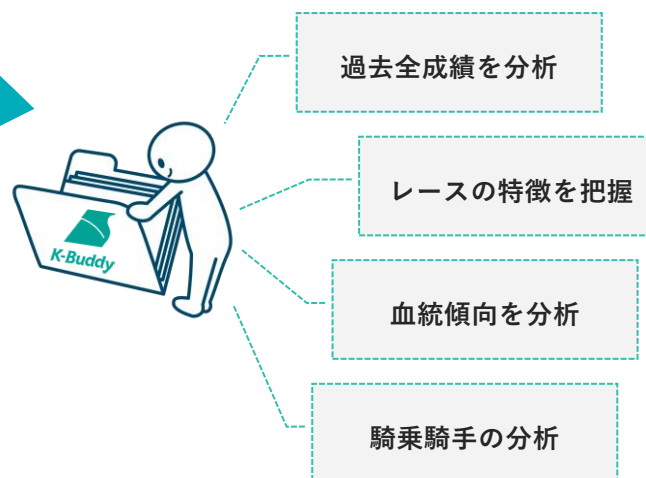
最新の公式情報をすべて使用



JRAが公開している情報200種類以上
(競馬新聞などにも掲載されている情報)
AIモデルが専用に分析や統計を実施

過去の情報を見て自分なりに考える部分を
K-Buddyでより簡単にできるように

AIモデルが分析・整理



▲ポジティブ要素

- ・距離・コース適性：前走同条件で好走（2着）
- ・コンディション：調教時計優秀、終いの動き良好
- ・レース安定性：先行脚質＋複勝率50%以上

▼ネガティブ要素

- ・騎手要因：乗り替わり初戦による不確実性
- ・コース適性：左回り時のパフォーマンス低下傾向

日本語で説明・解説



前走と同条件のレースで
前は好走しており、**距離適性は高い**。

調教内容も良く、**状態面に不安無し**
先行して**安定した成績を残している**点も評価できる

一方で、今回は騎手が乗り替わる初戦となるため、**馬の特徴を活かされるかは未知数**
また、この馬の傾向で**左回りではややパフォーマンスを落とす傾向**も見られる

ユーザーに合わせた情報がすぐに見れるよう、機能・画面のカスタマイズが可能

K-Buddy 2020年 12月25日

中山 東京 小倉

◀ 3R 4R : **3歳未勝利** 5R ▶

K-Buddy参加者: 15,630人 (10:30時点)

1着候補 ▼ で並び替える

- 13** **フサイチフェイマス** 本命 **43%** | 注目 **92%** (オッズ: 1番人気 (1.7))
- 3** **ハマノオラトリオ** 本命 **20%** | 注目 **52%** (オッズ: 2番人気 (5.4))
- 1** **ディアカルテット** 本命 **12%** | 注目 **65%** (オッズ: 4番人気 (9.1))
- 5** **ダイシンオレンジ** 本命 **9%** | 注目 **35%** (オッズ: 3番人気 (8.0))

K-Buddy

設定中 **マイタイプ**

堅実派

- ・的中率を重視
- ・当たりやすい種類の馬券を優先

設定中 **Buddy**

ライト

- ・軽く楽しみたい
- ・わかりやすく!
- ・シンプルに

おすすめの馬券は? ▼

今回のレースの推し馬券は…

- ① **馬連**
- ② **ワイド**

評価がダントツで高い馬がいるので、その馬を中心に気になる馬を絞って買うのがGOOD!

今回のレースの推し馬は…

- 13** **フサイチフェイマス**
- 1** **ディアカルテット**
- 3** **ハマノオラトリオ**

K-Buddy

13 **フサイチフェイマス** 本命 **43%** | 注目 **92%** (オッズ: 1番人気 (1.7))

見える化グラフ

調教の評価

レース	5戦前	4戦前	3戦前	2戦前	前走
着順	3着	7着	2着	2着	2着
評価	75	70	78	85	90

状況は良好。仕上がりが良い状態が続いています

上位 人気の理由分析

- 調教の評価
- コース適正
- 安定した戦績

競馬情報アプリ「K-Buddy」

基本無料で使用できる「K-Buddy」
ユーザーの思考や興味に合わせて
機能を自由に調整可能

- ・ 予想の支援
- ・ 馬券の評価や記録
- ・ 推し馬のチェック
- ・ みんなの考え方を知る
- ・ 競馬場情報の確認 etc.

2026年秋 β版リリース予定



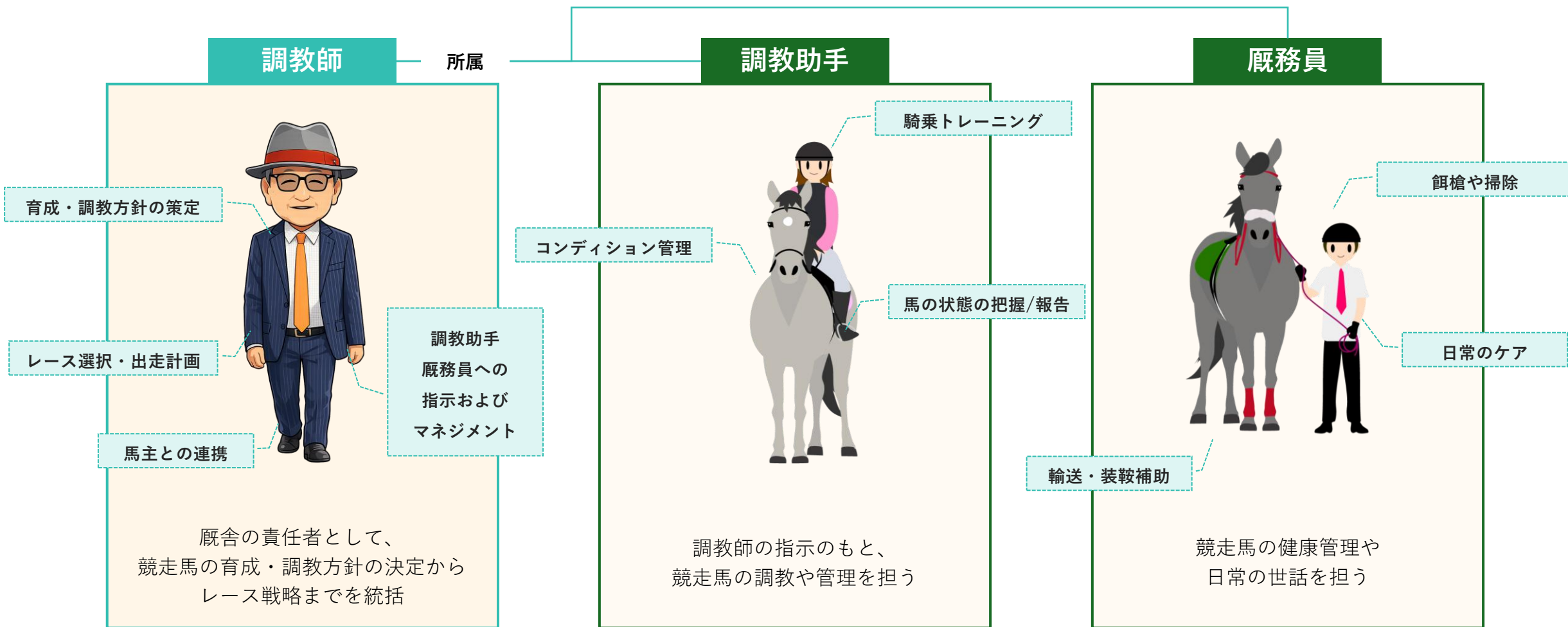
全ての ホースマンの ために

限られた時間かもしれない
決められた役割かもしれない
それでも、そそぐ愛情と想いは同じ

競走馬と、その背後で支え続ける
ホースマンの力になれるサービスを
私たちもつくり続けます

競馬業界特化型システム
「Horseman」





その他にも騎手、装蹄師、獣医師など
多くの人々が競馬にはかかわっており、彼らはHorseman(ホースマン)と呼ばれます

馬とも「自分」とも、向き合う時間を増やすために

日報の登録

スケジュール
の確認と調整



情報の共有

過去の分析

大切な馬と向き合うホースマン一人ひとりの時間にも、価値があります。
だからこそ、馬のためにも、ホースマンのためにも、
K-Buddyはシステムや技術で、働きやすい環境をつくる支援を行っていきます。

実際に調教師の方を含む、競馬事業従事者と共同で事業を進めていきます

※画像はイメージです



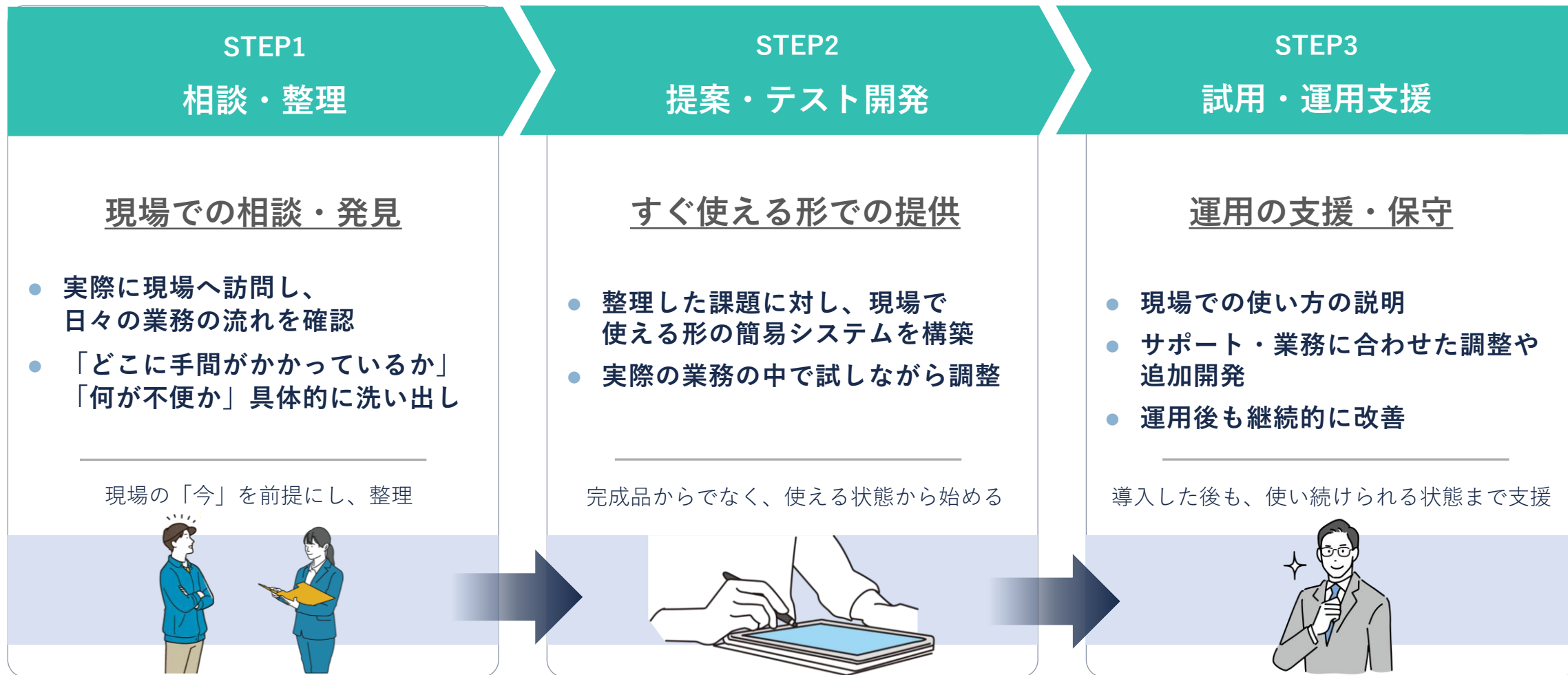
現地で使えるタブレット・スマートフォンでの
アプリやシステムの開発と提供



スケジュールや過去のレース・調教結果などの記録
また日常業務を効率的にできるシステムの開発と提供

第三者的に開発するのではなく、実際に競馬関係者に協力をいただきながら「Horseman」を作り上げていきます

多くの競馬事業者に、当たり前に使ってもらうシステムへ



K-Buddyは、競馬業界の現場に入り込み、実務に合わせたシステム構築・改善していく専門ベンダーです

未来の競馬を 創る人たちの ために

未来の競馬ファンへ
馬の背に乗る管理者へ
歓声を受けるジョッキーへ

時代に合わせて「情報・システムの活用」で支援する
K-Buddyは信頼される存在を目指します

 **K-Buddy**

メンバー紹介

2020年

青山学院大学 経営学部 経営学科 卒業

ライク株式会社 入社 (ライクワークス株式会社 出向)

物流倉庫への人員派遣を担当。
Amazon倉庫の新規立上に参加した際、
AGVやAMRの進化を目の当たりにし、
AI市場への参入を決意

2022年

ソホビービー株式会社 入社 営業担当

展示会での名刺交換からシステム、業務フロー設計、
現場への定着支援まで担当
清水建設株式会社 や 安田倉庫株式会社など大手企業を含む
10社以上のAI導入プロジェクトを受注・推進

2026年

新規事業の提案・推進に注力したいという思いと、
より本質的なAI活用手法を示したい考え、独立を決意
株式会社K-Buddyを設立



代表取締役

カトウ タクミ
加藤 拓実

1997/04/07 -

代表プロフィール



担当案件が株式会社セールスフォース・ジャパンの公式事例として採用され、各社向けのプレゼンテーションを実施。システム設計の立案から資料作成・説明までを一貫して担う。

青山学院大学経営学部卒業後、株式会社ライクに入社。

物流領域の社内子会社へ出向し、大型倉庫における自動制御システムを経験したことを契機に、AI・システム領域への関心を深める。

その後、未経験からソホビービー株式会社に入社し、

AI開発・導入および**Salesforce導入支援**に従事。

展示会を起点とした営業活動から、現場訪問・ヒアリング、設計提案、導入まで一貫して担当し、清水建設株式会社、安田倉庫株式会社、株式会社関電工など大手企業への導入実績を持つ。

実務を通じて、AIの性能・費用対効果・適用限界といった現場視点での知見を蓄積。

またSalesforce導入支援を通じてシステムが業務に与える影響や役割について理解を深め、

「AIやシステムは人の代替の役割のみでなく、人のために活用されるべき」という考えに至る。

これらの経験を背景に、十分にデジタル化が進んでいない競馬業界に着目。人の業務を支援し、

より働きやすい環境を実現する余地が大きい領域であると判断し、独立。

株式会社K-Buddy シニアアドバイザー



田所 純

Atsushi Tadokoro

祖父と父が元JRA調教師(父は元JRA騎手の後に調教師)

JRA栗東トレーニングセンターにて現役調教助手として従事

現場で感じていた業界のわかりにくさや、参入の難しさを感じ、馬主マネジメントと競馬事業コンサルティングを行う『株式会社シュバルフル』を設立。

JRAとのコラボレーションや、各業界関係者へのコネクションを担当

Key Visual Designer

加藤 奈摘 Natsumi Kato

1991年生まれ。千葉県出身。
千葉大学工学部デザイン学科卒業後、出版関係のデザイン事務所に入社し、実務経験を積む。その後、佐藤卓が主宰する株式会社TSDOに転職し、パッケージやロゴ、サインなど幅広いデザインに関わる。2024年から母校の非常勤講師に就任。2025年8月に独立。



知るほど、競馬は面白い。

競馬情報AIアプリ

「K-Buddy」

競馬業界特化システム

「Horseman」

